

博多っ子通信



▲大阪・関西万博「西のゴールデンルート」ブースで
高島市長や他自治体の首長等が各都市をPR

特集「アジア」と「クリエイティブ」が交差するまち・福岡



福岡アジア文化賞
FUKUOKA PRIZE

■ 2025年(第35回)アジア文化賞／Fukuoka Art Next



■ RAMEN TECH 2025／The Creators 2025／Engineer Cafe Next～Beyond 100,000～



施策ニュース

- もっとおいしい給食プロジェクト実施中！
- 福祉の総合相談窓口「ぬくもりの窓口」を開設しました！
- 「国境なきユマニチュード推進本部」を福岡市に開設！
- 外国人材の受入れ・共生のための取組み推進を法務大臣へ提言
- Park-PFI制度を活用した魅力あふれる公園が誕生！
- 新しい技術を続々と実装・実証中！

観光・イベント

- 「Fukuoka Flower Show 2026」国際水準のガーデンコンテストを開催！
- ボルドー市でも一人一花運動スタート！
- 西のゴールデンルート 大阪・関西万博で西日本・九州の魅力をPR！
- 福岡市の観光情報が満載！よかなび&Fukuoka360°



お知らせ

- 首都圏物産情報・スポーツ情報
- 市税収入、3年連続過去最高額を更新！



巻末

- 「博多旧市街ライトアップウォーク2025千年煌夜」開催
- 早良区の秋の魅力をめぐる「さわらの秋」がやってくる！



さわらの秋



「アジア」と「クリエイティブ」が 交差するまち・福岡

福岡市は、経済的な成長と心豊かな暮らしのバランスがとれた持続可能な都市として、都市デザイン、環境、上下水道、交通、福祉、文化などの分野において、アジア諸都市のモデルになるとともに、人材や交流の蓄積を生かし、アジアと共に、文化的にも経済的にも継続的に発展する拠点としての役割を担っていきます。

2025年（第35回）福岡アジア文化賞



授賞式の様子

福岡アジア文化賞は、アジアの学術研究や芸術・文化の分野で顕著な業績をあげた個人や団体を顕彰する国際賞です。

歴代受賞者はこれまでに28か国・地域から130名を数え、後にノーベル賞を受賞された方など、世界中で活躍されています。

今年も9月15日～18日には受賞者を福岡にお招きし、授賞式やトークイベント、市内の学校訪問を行いました。

2025年（第35回）福岡アジア文化賞 受賞者 ※写真左より

■大賞 高良 倉吉

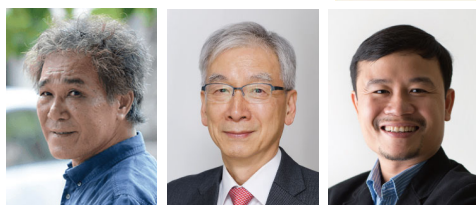
琉球史研究の多方面に新境地を開いてきた歴史の表現者

■学術研究賞 ペク・ヨンソ

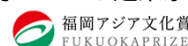
民衆や市民の視点から東アジアを考察する現代史研究者

■芸術・文化賞 ヴォ・チョン・ギア

エコロジカルな建築のあり方に斬新な提案を行っている建築家



【お問い合わせ】 福岡アジア文化賞委員会事務局（福岡市役所8階国際部内）
☎ 092-711-4930 ✉ f.prize@io.ocn.ne.jp



詳細はコチラ▶

<https://fukuoka-prize.org/>



FaN Fukuoka Art Next



「Fukuoka Art Next(=FaN)」の一環として開催されるアートイベント
“FaN Week” 今年も、4月に天神に開業したばかりの「ONE FUKUOKA BLDG.」もメイン会場の一つに！その他にも市内のさまざまな場所でアート作品を楽しむことができる特別な16日間です。

【お問い合わせ】 Fukuoka Art Next推進委員会
(経済観光文化局 アートのまちづくり推進担当)
☎ 092-707-3779 ✉ art-community.EPB@city.fukuoka.lg.jp



詳細はコチラ▶

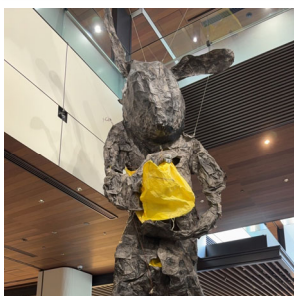
<https://fukuoka-art-next.jp/fanweek2025/>

福岡現代作家ファイル2025 牛島智子《くちなしパンを食み スピンするウサギ》

八女和紙で作られた約6mの立体ウサギをメインとした、牛島智子氏の大型のインスタレーションを展開します。

◀画像：展示作品（一部）

会 期	9月13日(土)～28日(日)
会 場	ONE FUKUOKA BLDG. 1階グランドロビー (福岡市中央区天神1-11-1)
料 金	入場無料



ART FAIR ASIA FUKUOKA 2025

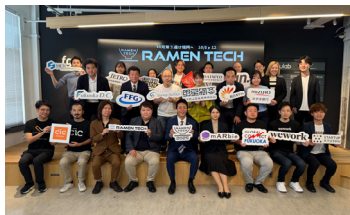
記念すべき10回目を迎えるAFAF2025は、「観る・買う」だけではない「体験するアートフェア」へと進化。100を超えるブースが一堂に集結し、過去最大規模で開催します。

会 期	9月26日(金)～28日(日)
会 場	マリンメッセ福岡B館 (福岡市博多区沖浜町2-1)
料 金	前売券：2,500円、当日券：3,000円 ※いずれも3日間通し券

RAMEN TECH 2025

「RAMEN TECH (Revolutionizing Asia: Merging Ecosystems & Networks-Tech)」は、官民が一体となって繰り広げるスタートアップフェスティバルの総称です。10月5日(日)から12日(日)までの1週間、天神・大名エリアに国内外からスタートアップ、エンジニア、投資家、エコシステムビルダー、クリエイターなどが集結し、多彩なスタートアップイベントが開催されます。

福岡市は10月8日(水)、9日(木)の2日間、「RAMEN TECH -Global Summit 2025-」を開催し、ピッチコンテストやトークセッション、ビジネスマッチング、展示ブース、ラーメン店出店などを実施します。



【開催日程】10月5日(日)～12日(日)

【会場】天神・大名エリア

詳細はコチラ▶
<https://ramen-tech.jp/>



【お問い合わせ】 経済観光文化局 グローバルスタートアップ推進課 ☎ 092-711-4706 ✉ globalstartup.EPB@city.fukuoka.lg.jp

The Creators 2025

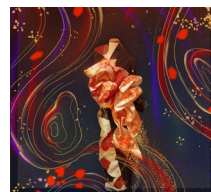
「The Creators」は、福岡で活躍するクリエイターやクリエイターを目指す学生を始め、多様なジャンルの才能に出会える「クリエイティブ×エンターテインメント体験イベント」です。

シラップ ムク
SIRUP や muque など国内外で活躍する豪華アーティストによるライブパフォーマンスや、様々な分野で活躍する福岡にゆかりのあるクリエイターを表彰する「FUKUOKA CREATORS AWARD」、地元クリエイターが手掛ける体験型デジタルアート、親子で楽しめるワークショップやVR没入体験など、世代を超えて楽しみながら“創造する楽しさ”に出会える2日間です。

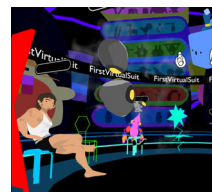
【日程】10月11日(土)・12日(日)

【会場】UNITED LAB (中央区大名1-3-36)

詳細はコチラ▶
<https://the-creator.jp/>



着物とデジタルアートの融合



九州初上陸のVR没入体験



SIRUP



muque

【お問い合わせ】 経済観光文化局 コンテンツ振興課 ☎ 092-711-4329 ✉ contents.EPB@city.fukuoka.lg.jp

Engineer Cafe Next～Beyond 100,000～

エンジニアの成長や活躍をサポートする施設として福岡市赤煉瓦文化館に2019年8月にオープンした「エンジニアカフェ」の累計利用者数が今年6月に10万人を突破しました。

エンジニアカフェを起点とした取組みをより一層推進していくため、8月18日に国内外の第一線のエンジニアやエンジニア支援機関・養成機関の運営者を招き、最新テクノロジーや今後のエンジニアフレンドリーシティの展望等について語るイベントを開催しました。



◀詳細はコチラ

<https://site.engineercafe.jp/egcff100k>



【お問い合わせ】 経済観光文化局 新産業振興課 ☎ 092-711-4333 ✉ shinsangyo.EPB@city.fukuoka.lg.jp



もっとおいしい給食プロジェクト実施中！

福岡市では、児童・生徒にもっと喜ばれる学校給食の実現に向けて、「もっとおいしい給食プロジェクト」を立ち上げ、さらなる給食の質の向上に取り組んでいます。プロジェクトの一環として、大学の先生や料理研究家、料理人、生産者など「食」の仕事に関わる民間の皆様と意見交換会を開催。個別のヒアリングに加え、7・8月に2回の会合を開催し、教室見学・給食試食・意見交換を行いました。

今後も、子どもたちや保護者、給食現場の声も取り入れながら、もっとおいしく、楽しい給食が届けられるようプロジェクトを進めていきます。



意見交換の様子

【お問い合わせ】 教育委員会 給食運営課

☎ 092-711-4642 ✉ kyushoku.BES@city.fukuoka.lg.jp

詳細はコチラ▶

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/kyoiku-iinkai/kenko/child/kyushoku/>



学校給食費の無償化等について

これまで保護者に負担していただいていた学校給食費を、今年8月から無償化しました。

恒常的な無償化は、政令市では大阪市に続いて2都市目です。あわせて、アレルギーなどの身体的事情により給食の全てを喫食できない児童生徒の保護者に対し、給食費相当額を給付する制度を実施いたします。

【お問い合わせ】 教育委員会 健康教育課 ☎ 092-711-4643 ✉ kenko.BES@city.fukuoka.lg.jp

福祉の総合相談窓口「ぬくもりの窓口」を開設しました！

急速な少子高齢化の進展や、社会的孤立などを背景に、さまざまな悩みを抱えながらも相談先が分からず、問題が複合化・複雑化してしまうケースが顕在化しています。「ぬくもりの窓口」は、そのような課題を抱えた方の悩みを、相談員が寄り添ってお聴きし、適切な部署や関係機関につないだり、連携して支援したりする窓口です。

福岡市では、8月1日から、この窓口を市内全区役所に開設し、誰一人取り残さないサービスを目指しています。

【お問い合わせ】 福祉局 生活福祉課

☎ 092-711-4553

✉ seikatsufukushi.PWB@city.fukuoka.lg.jp

詳細はコチラ▶



「国境なきユマニチュード推進本部」を福岡市に開設！



福岡市は2023年に、「国境なきユマニチュード憲章」に自治体として唯一署名しました。その拠点である「国境なきユマニチュード推進本部」を9月1日に開設。今後は、福岡市からも国内外に向けた情報発信など、ユマニチュードの普及に取り組めます。

また、推進本部は、ユマニチュードの情報発信に関する取組みとして、国境なきユマニチュードの国際会議を2026年10月に福岡市国際会議場で開催予定です。

国境なきユマニチュード推進本部の紹介ページ



国境なきユマニチュード憲章とは？

ユマニチュードに取り組んでいる8団体が、国境を越えてユマニチュードの普及に協力しあうことを表明したもの。

2023年11月に各団体の代表がフランス モンルージュで署名した。



【お問い合わせ】 福祉局 ユマニチュード推進課 ☎ 092-707-3188 ✉ humanitude.PWB@city.fukuoka.lg.jp

外国人材の受入れ・共生のための取組み推進を法務大臣へ提言

7月31日、高島市長は、鈴木法務大臣に対して外国人材の受入れ・共生のための取組みの推進に関する提言を行いました。

- ①外国人材の受入れ・共生に関する施策を所管する「外国人庁」を新たに創設
- ②外国人材の受入れ・共生に関する施策等の主体的な実施
- ③地方自治体が多文化共生施策の事務の一部を担う場合の財政支援
ほか



詳細はコチラ▶



【お問い合わせ】 総務企画局 多文化共生課 ☎ 092-711-4022 ✉ tabunkakyousei.gapb@city.fukuoka.lg.jp

Park-PFI制度を活用した魅力あふれる公園が誕生！

福岡市では、公園利用者の利便性や公園の魅力向上を目的として、Park-PFI制度を活用した公園づくりに取り組んでいます。

このたび、博多駅近くの「音羽公園^{おとわ}」について、事業者公募を実施。大和リース株式会社福岡支社を代表企業とするグループを優先交渉権者に決定しました。

民間事業者の力によって「都心の森1万本プロジェクト」を踏まえた、圧倒的な緑あふれる空間が博多駅近くに誕生します。

また、他にも今年4月にオープンした東平尾公園（大谷広場^{ながたれ}）を始め、明治公園・清流公園・香椎浜北公園・長垂海浜公園とオープンに向けて取組みを進めています。

【お問い合わせ】 住宅都市みどり局 Park-PFI推進課 ☎ 092-707-2654 ✉ Park-PFI.HUPB@city.fukuoka.lg.jp



▲リニューアル後のイメージパース

詳細はコチラ▶

https://www.city.fukuoka.lg.jp/jutaku-toshi/park-pfi/shisei/otowa_seibikannriunneijigyoku.html



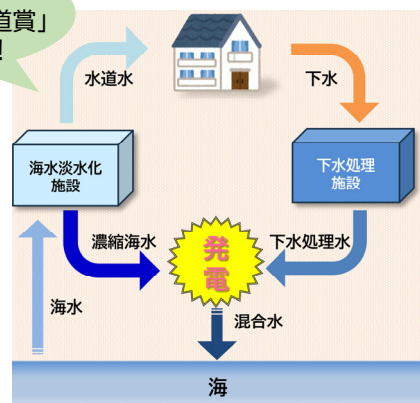
新しい技術が続々と実装・実証中！

日本初！ まみずピアにおいて「浸透圧発電」を実用化

国土交通大臣賞
「循環のみち下水道賞」
を受賞！

福岡地区水道企業団の海水淡水化センター（まみずピア）において「浸透圧発電」が8月5日に運転を開始しました。海水から真水を取り出す際に排出される濃縮海水と福岡市の下水処理水、二つの水の塩分濃度差により生じる浸透圧を利用して発電。新しい脱炭素化の技術として今後の技術拡張が期待されます。

【お問い合わせ】 福岡地区水道企業団 海水淡水化センター ☎ 092-608-6262



政令市初！ 「放射冷却塗料」を用いた省エネ実証事業を開始

福岡市は、博多港ベイサイドミュージアムにおいて「放射冷却塗料」を用いた実証事業を開始しました。屋根に同塗料を塗装し、室内の温度変化や省エネ効果などを検証。その結果も踏まえながら、「カーボンニュートラルポート」の形成を推進していきます。

【お問い合わせ】 港湾空港局 計画課 ☎ 092-282-7082 ✉ keikaku.PHB@city.fukuoka.lg.jp



2026年3月「Fukuoka Flower Show 2026」 国際水準のガーデンコンテストを開催！

2026年3月22日～26日に開催する「Fukuoka Flower Show 2026」のメインコンテンツとして、国際水準のガーデンコンテストを開催します。

このコンテストは、世界最高峰のチェルシーフラワーショーに準拠した応募条件や審査項目で実施。

書類審査により選ばれた5作品は、会場内の特設エリアに展示され、会期終了後は、展示作品をまちに移設することで、花や緑をまちに広げていきます。

【お問い合わせ】 住宅都市みどり局 フラワーショー担当
☎ 092-711-4424 ✉ flowershow.HUPB@city.fukuoka.lg.jp



「Fukuoka Flower Show 2026」
特設サイトはコチラ▶
<https://fukuokaflowershow.com/>



ボルドー市でも一人一花運動スタート！

6月23日、福岡市の姉妹都市であるフランスのボルドー市において、姉妹都市交流の一環として一人一花運動がスタート！

ボルドー市役所の庭園に一人一花運動第1弾となる花壇が完成しました。

【お問い合わせ】 住宅都市みどり局 一人一花推進課
☎ 092-711-4424 ✉ hitorihitohana.HUPB@city.fukuoka.lg.jp



ボルドー市版一人一花ロゴマークを贈呈

西のゴールデンルート 大阪・関西万博で 西日本・九州の魅力をPR！

高島市長が会長を務める、西のゴールデンルートアライアンスは、大阪・関西万博にて、8月27日から31日まで、西のゴールデンルートブースを出展しました。8月27日に実施したオープニングイベントでは、高島市長のほか各首長等が西日本・九州の魅力をPRし、賑わいを見せていました。専用のウェブサイトでは、ブースに展示した観光ルートや各地の観光コンテンツなどをご覧いただけます。

【お問い合わせ】 経済観光文化局 観光マーケティング課
☎ 092-711-4355 ✉ goldenroute-to-westjapan@city.fukuoka.lg.jp



高島市長や他自治体の首長等が各都市をPR

専用ウェブサイトはコチラ▶
(英語版)
<https://japan-west-goldenroute.com/>



観光情報サイト「よかなび」



「観る・遊ぶ・食べる・買う・泊まる」を網羅した市の観光情報サイト「よかなび」では、周遊モデルコースの紹介や屋台などのグルメ情報、観光スポットの楽しみ方など福岡の魅力を発信中。AIのよかなびコンシェルジュが希望に沿った観光プランをご提案！

Instagram「Fukuoka360°」



定番のスポットから知られていない穴場までさまざまな見どころを360度ご紹介！
季節ごとに変わる風景や、福岡の「今」を感じられる場所を写真と動画で発信中！

【お問い合わせ】 経済観光文化局 観光マーケティング課
☎ 092-711-4355 ✉ kanko-marketing.EPB@city.fukuoka.lg.jp

「よかなび」はコチラ▶

よかなび

で

検索



「Fukuoka360°」はコチラ▶



FUKUOKA360

首都圏物産情報

会期	イベント名	会場	会期	イベント名	会場
9月23日(火・祝)～9月29日(月)	大九州展	伊勢丹 浦和店 7階催物場	10月22日(水)～10月28日(火)	大九州展	玉川高島屋 本館6階催会場
9月26日(金)～9月29日(月)	Funabashi 秋のパンカフェ	東武百貨店 船橋店 6階イベントプラザ	10月30日(木)～11月5日(水)	第36回 につぼんの味	東武百貨店 船橋店 6階イベントプラザ
10月9日(木)～10月15日(水)	福岡物産展	東急百貨店 たまプラーザ店 地階催事場	11月26日(水)～12月2日(火)	福岡・大分フェア	東急百貨店 青葉台東急フードショー 地階催事場
10月15日(水)～10月21日(火)	福岡 うまかもん特集	日本橋高島屋 本館地下1階催会場			
10月16日(木)～10月22日(水)	九州食彩典 ～福岡・長崎・大分～	東急百貨店 吉祥寺店 8階催物場			

詳細はコチラ▶
<http://www.bussanfukuoka.jp/topics.html#h3-kanto>



スポーツ情報 首都圏での試合情報をお知らせします

福岡ソフトバンクホークス	9月27日(土)	18:00～	VS	埼玉西武ライオンズ バルーナドーム	アビスパ福岡	9月23日(火・祝)	18:00～	VS	FC東京 味の素スタジアム
	9月28日(日)	14:00～							FC町田ゼルビア 町田GIONスタジアム (町田市立陸上競技場)
	10月5日(日)	14:00～	VS	千葉ロッテマリーンズ ZOZOマリンスタジアム		10月18日(土)	14:00～	VS	東京ヴェルディ 味の素スタジアム

詳細はコチラ▶
[福岡ソフトバンクホークス](https://www.softbankhawks.co.jp/game/schedule/)



<https://www.softbankhawks.co.jp/game/schedule/>

詳細はコチラ▶
 アビスパ福岡



https://www.avispa.co.jp/game_practice

市税収入、3年連続過去最高額を更新！

令和6年度の市税収入額は、令和5年度よりも138億円以上増えて3,837億円となり、3年連続で過去最高額を更新しました。固定資産税と都市計画税は地価の上昇や新增築家屋の影響等で、法人市民税は企業収益の増等によりそれぞれ増収となっています。市税の収入率は98.8%で、キャッシュレス決済の利用促進などにより4年連続で過去最高の水準となっています。

福岡市では、こうした都市の成長で得た果実で、市民生活の質を向上させる好循環を引き続き力強いものにしていきます。

市税収入額の推移



【お問い合わせ】 財政局 税制課
 ☎ 092-711-4202
 ✉ zeisei.FB@city.fukuoka.lg.jp

詳細はコチラ▶
<https://www.city.fukuoka.lg.jp/shisei/kouhou-hodo/hodo-happyo/2025/documents/5reiwa6nendonosizeikessanmikomi.pdf>



「博多旧市街ライトアップウォーク2025千年煌夜」開催



普段なかなか入ることのできない寺社を夜に特別に拝観できる、博多の秋の風物詩「博多旧市街ライトアップウォーク2025千年煌夜」が今年も開催されます。
今年のライティングテーマは『光の森』。ぜひ昼間とは趣の異なる幻想的な境内をご覧ください。

博多旧市街ライトアップウォーク2025 千年煌夜	
期 間	10月31日(金)～11月3日(月・祝) 17:30～21:00
会 場	【有料会場】 承天寺、東長寺、妙楽寺、永寿院、円覚寺、龍宮寺、本岳寺、善導寺、妙典寺、海元寺 【無料会場】 承天寺(仏殿)、一行寺(山門)、博多千年門、葛城地蔵尊、櫛田神社(賑わい広場)
チケット	チケット販売については、公式ホームページをご覧ください。



【お問い合わせ】 インフォメーションセンター
☎ 092-402-0805 ✉ hakatanomiryoku@city.fukuoka.lg.jp

公式サイトはこちら▶
<https://www.hakata-light.jp/>



早良区の秋の魅力をめぐる さわらの秋 がやってくる！

9～11月の秋の季節に、早良区の魅力を体感してもらう周遊型キャンペーン「さわらの秋」を開催します。期間中は、特産品の脇山米(1kg)がもらえるスタンプラリーを実施するほか、イベントを多数開催します。

脇山米がもらえるスタンプラリー

「さわらの秋」スタンプラリー協賛店を巡ってスタンプを集めると、合計700名様に早良区の特産品である脇山米1kgをプレゼントします。
また、脇山米1kgの先着プレゼント終了後には「脇山米一俵(約60kg)」や「さわらの秋オリジナルサイダー6本セット」などの豪華景品が当たる抽選もご用意しています！
協賛店でパンフレット提示で受けられるお得な特典もあるのでぜひご参加ください。パンフレットは、ホームページからもダウンロードできます。

体験イベントの開催

稲刈り体験、サツマイモ掘り体験、クッキング教室、千本引き大会等を開催。詳細はホームページへ。

【お問い合わせ】 早良区役所 企画課
☎ 092-833-4412 ✉ kikaku.SWO@city.fukuoka.lg.jp

詳細はこちら▶
<https://www.city.fukuoka.lg.jp/sawaraku/sawaraku-tamatebako/event/autumn/index.html>



「さわらの秋」公式マスコットキャラクター「まいちゃん」

福岡市広報戦略室 公式SNS



@Fukuokacity_pr



fukuokacitypr



fukuokacity_info



fukuoka_official



@fukuokacity

編集・発行 福岡市東京事務所

住所：〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1 日本都市センター会館12階

TEL：03-3261-9712 / FAX：03-5276-7895

E-mail：tokyoffice.GAPB@city.fukuoka.lg.jp / URL：https://www.city.fukuoka.lg.jp/tokyo/index.html



本誌は首都圏などでの情報発信を目的に、文書作成、校正、レイアウトにいたるまで、福岡市東京事務所職員により手作りしているものです。